



令和6年2月  
志比田こども園

## 2月の園だより

暦の上では「立春」ですが、2月は一年中で最も寒さの厳しい月です。子ども達は寒さをものともせず、元気に園庭を走り回っています。

また、風邪やインフルエンザ、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっています。外から帰ったら、必ず、うがい・手洗いをしっかり行い、健康管理に気を付けましょう。



## 今月の行事予定

2日(金)	節分・豆まき	16日(金)	誕生会
7日(水)	卒園児記念撮影 13時半 ひまわり組	21日(水)	避難訓練(火災→地震)
9日(金)	お弁当の日		
8日・15日・22日(木)			体操教室(すみれ・さくら・ひまわり)
26日(月)			英語教室(ひまわり)
14日・28日(水)			音楽教室(すみれ・さくら・ひまわり)



## お知らせ・お願い

### ○ マラソン大会について

マラソン大会は、子ども達のみで体操教室内で行います。  
尚、ひまわり組の保護者の方は最後になりますので、見学できます。

### ○ 卒園式について

3月9日(土)に卒園式を予定しています。

### ○ 連絡をお願いします!

園をお休みされる場合は、必ず朝9時までに連絡をお願い致します。  
また、体調が悪く、病院受診をされた場合には、受診結果をお知らせ下さい。  
連絡のない場合は、園から確認の電話をする場合があります。

## 5歳までのおしごとで、子どもの才能は伸びる

～ 今しかできない「体・心・脳」の育て方 ～



「幼児期が大切」といわれるのには、脳の発達に関係しています。

赤ちゃんの脳には、生まれたときから大人と同じ数の神経細胞が備わっていて、誕生直後からものすごいスピードで神経細胞同士をつなぎ脳内のネットワークのおかげで記憶したり、感じたり、考えることができるようになるため、この時期どのような環境で何をして過ごしたかが、その後の人間形成に大きく影響をすることも考えられています。

### 脳の土台づくり

- 五感を使う体験をすること
- たくさん運動をして多様な動きを身に付けること

### 発達の順番

- ① 五感(見る、聞く、嗅ぐ、触る、味わう)をはじめとする基礎感覚
- ② 食べる、見る、姿勢の保持
- ③ ボディイメージ、注意力、運動の組み立て
- ④ 日常生活、コミュニケーション、目的行動
- ⑤ 学習能力、自己コントロール、まとめる力、集中力



子どもの育ちで大切なのは、「発達に合わせた学びを行うこと」です。

五感への刺激と運動のチャンスは暮らしの中にあふれていて、子どもに大切な力を育み、気づきや感動を伴う豊かな体験の機会が「おしごと」なのです。

### < おしごとを始める前に >

- ① 小さめサイズの道具を用意する  
子どもが使う道具は子どもの手でも使いやすい小さいサイズ、軽いものが理想です。
- ② 目移りするものを片付ける  
子どもの集中できる時間は短く、ちょっとしたことで途切れやすいものです。
- ③ 失敗に備えた準備を  
こぼしたり汚してしまった時に、子どもが自分ですぐに拭けるようにタオルやぞうきんを用意しておきましょう。

### < 4つのステップ >

- ① おしごとを選ぶ、見つける(おしごとしたいサインに気付いたらこちらが準備する)
- ② お手本を見せる(まずは、大人がやり方、お手本を示す)
- ③ 見守る(アドバイスや注意をせずただ見守る 大人が苦手とするステップ)
- ④ 片付ける(片付けまでやって「おしごと」はおわり)

子どもの持っている「成長したい!」「力を伸ばしたい!」という本能的な欲求をおしごと(身の回りの活動)で満たしてあげると、欲求不満から生まれた子どもの困った行動が消え、さらにおしごとを通して**子どもの自分でやる力、考える力、自信、意欲などが伸びる**のです。  
そんな子どもの姿を見た親も、**自分の子育てに自信が持てる**ようになるのです。